合い言葉は“みんな一緒に”

TOGETHER WITH EVERYONE

MUSASHINO HIGASHI

武蔵野東小学校

MUSASHINO HIGASHI ELEMENTARY SCHOOL

2024 SCHOOL GUIDEBOOK

MUSASHINO HIGASHI ELEMENTARY SCHOOL

みんな一緒に

TOGETHER WITH EVERYONE

ともに学ぶ
学 習

ともにつくる
学校生活

ともに生きていく
混合教育

ともに進む
進路指導

COLOR OF
MUSASHINO HIGASHI

武蔵野東は子どもたちの はじめの一歩を応援します

本校では「みんな一緒に」を合言葉に
ともに学び、まっすぐな心でお互いを思いやる
あたたかい関係を育みます。

子どものための学校

子どもが笑っている顔、懸命に頑張っている顔、何かを発見したり、できるようになったりした時の顔が私は大好きです。学校が子どもにとって心から楽しめるところで、幸せを感じられる居場所であるならば、私たちはそれに向けた学校づくりに全力で取り組み、先進の教育を開拓し続けていかなければならないと思っています。グローバル社会において、将来を担う子どもたちには学ぶべきことがたくさんあり、特別な視点で考えられる力や技能も必要です。本校は多くの教科で専科教員による指導をしていますが、それは個々の「芽」を育み、無限の可能性を発掘することにつながっています。さらに多彩なアプローチと体験は「新しい学び」のベースになることをわかっていただきたいです。

世界が共生社会の実現を目指しています。それには多様性を認め、「ともに」という精神を持つ人の存在が絶対不可欠で、これを教育によって体得していくことが重要とされています。武蔵野東学園の「混合教育」はそれを具現化したもので、インクルーシブ教育を先導する学校として注目されています。一緒に学び、自分を見つめながらまわりの友だちのことや「人としてのあり方」までを考えられる小学校生活が送れるとすれば、それはとても貴重なものと言えるでしょう。子どもたちが生き生きとし、どの子にもチャンスがあり、チャレンジすることが賞賛される、こんな学校で今後もありたいと私は考えています。

COLOR OF MUSASHINO HIGASHI

ともに生きていく

混合教育

INCLUSIVE EDUCATION

一人ひとりの個性を認め合う独自のまなび

創立以来、武蔵野東学園では健常児と自閉症児が同じ環境の中で学んでいます。相互に影響し合い、ともに成長していくこのシステムを「混合教育（インクルーシブ教育）」と呼んでいます。健常児は、お互いに仲間として学ぶ生活の中から、友愛の心、生きた福祉の心、多様性、努力の大切さなどを学びます。また自閉症児は健常児から活気に満ちた刺激を受け成長していきます。

INCLUSIVE EDUCATION 01

違ってあたりまえ

人にはそれぞれ個性があり、その個性を認め合って、互いに助け合い、励まし合う大切さを教えてくれます。相手を理解すること、多様性を育むことを大切にし、日々の教育の中で「思いやり」「やさしさ」「助け合い」など、人間愛の教育・心の教育を目指しています。

「思いやりの心」を育む大切な時間

INCLUSIVE EDUCATION 02

「こころ」（道徳の時間）

本校では、道徳の時間を「こころ」と呼び、混合教育をより充実させるためのカリキュラムが立てられています。その中の一つに「ともに生きていく（障害者理解教育）」という授業があります。学年に応じた内容で「お互いを知り仲間意識を持ち認め合うこと」「障害のある人のくらしに目を向ける」「個性を理解し、つきあい方を考え、自分にできることは何かをみつける」といった目標を立てています。

INCLUSIVE EDUCATION 03

毎日の縦割り清掃

お昼休みのあとは、毎日1~6年生の縦割りで清掃があります。10人程度のグループに分かれ学校のいろいろな場所を清掃します。全校での活動になりますので他学年との関わりも深くなっていきます。6年生がリーダーシップをとりながら班をまとめていき、自然と縦のつながりが強くなり、お互いを理解するよい時間となっています。

毎日、みんなで丁寧に清掃します

ともに学ぶ

COLOR OF MUSASHINO HIGASHI

学習

EDUCATION

一人ひとりの夢を広げる多彩なまなび

「正しく・強く・美しく」を校訓にし、豊かな感性とたくましい生活力を育んでいます。急ぎすぎず、じっくりと、幅広く堅固に。そのための豊かな学びが多彩に用意されています。小学校の学習は小中9年間の教育を見通して組み立てられており、中学校に進学した時に能力をいかんなく発揮できるように、基礎学力をしっかり養ったうえで、発展的な学習にも取り組んでいます。

EDUCATION 01

教科指導

高い学力を身につけるためには、まず学年相応の基礎学力が求められます。教科指導では指導目標を明確にし学習内容を精選、反復学習と補習で基礎学力の定着を図っています。また、主要教科以外に次のような学びも取り入れています。

ユニークな授業

バイオリン（音楽）

3年生からバイオリンに取り組みます。6年生になると総まとめとして、オーケストラ（管・弦・打楽器）にも挑戦します。

ディベート

4年生では討論とは違い、論議に勝敗のあるディベートを通し、考える力、情報収集力、豊かな表現力などの力を養います。

剣道・ダンス

体育とは別に、剣道とダンスの授業が週1時間あります。基本的には剣道は男子、ダンスは女子の教科になっていますが、発表会では、5・6年生においてはどちらの教科を受けるかは子どもたちがそれぞれ選択できるようにしています。

読書

1・2年生は、読書の授業が週1時間あります。本を読むだけでなく、絵本作り、ミニビブリオバトル、本の紹介など表現にも力を入れています。

優しくて楽しい自慢の先生たち!

EDUCATION 03

担任について

1クラスに2人の担任を配置することで、子どもとのコミュニケーションを充実させ、また子どもの新たな一面を発見したり相談事に対応したりします。保護者においても相談や報告ができる先生が複数いることにより、一層安心できる態勢といえます。

EDUCATION 04

専科制・教科担任制

理科・社会・英語・読書・音楽・体育・図工・コンピュータ・ダンス・家庭科は専科教員がおり、各教科ともに専門性をもった指導が行われ内容の濃い授業を展開しています。また、5・6年生では教科担任制を導入。すべての教科を専科教員が担当するため、内容も深く掘り下げられ、子どもたちの学力をより高く構築しています。

EDUCATION 02

ノート指導

基礎・基本の定着を図るために、ノート指導に力を入れています。これは創立の母である北原キヨがノート指導を大切にしていたことから始まり、今日に受け継がれています。専用のノートを使用し、子どもたちは「最後の1ページまで大切に使い切ること」「自分だけのオリジナルの参考書のようにまとめていくこと」「プリントを丁寧に貼ること」などに力点をおいて指導しています。また、5・6年生では、1週間単位で宿題や自主学習の計画を立てる「プランカード」があり、子どもたちは、自ら日々の学習計画を立て、その計画をやりきるにはどうすればよいかを考え、管理する力を養い、実行・改善する力を身につけています。

やってみよう

LET'S TRY IT TOGETHER! 多彩な教育

武蔵野東の多彩な学びが多様化する社会を生きていく子どもたちを大きく育む。

どんなことにもチャレンジしよう。さあ、一緒にやってみよう!

LET'S TRY IT TOGETHER! 教科の枠を超えた学び

ABクラスでは、学年ごとに学習テーマを設け、それぞれの教科でそのテーマを軸に学習し、「教科の枠を超えた学び」を通して考えを深めていきます。例えば、5年生では、「エネルギーと世界環境の変化」をテーマとして学習をしています。算数の授業で一人当たりの二酸化炭素の排出量を求めて、表やグラフに表し、そこから読み取れることを社会科の授業で考えながら、自分たちにできることは何であるかを話し合っています。こうした学習は、今、世の中の至るところで話題に上がっている「SDGs」の考え方にもつながっていきます。他教科と関連付けて学ぶことで多角的なものの見方を身につけていきながら、学習テーマを通して学んだことを「自分ごと」として捉え、考える力を育んでいきます。

取り組み例

- 校庭の植物図鑑をつくろう（1年生）
- 生き物のくらしと水・川・海について（2年生）
- 買い物調べ、店で働く人と仕事について（3年生）
- 届けよう服のチカラプロジェクト（4年生）
- 持続可能な農業とは何か（5年生）
- 自分たちにとっての平和・公正とは何か（6年生）

PICK UP
校庭の植物図鑑をつくろう
（1年生）

- **生活** 植物を探して撮影し、keynoteでまとめる。
- **図工** 植物の写真を使って、スケッチを描く。
- **英語** ネイティブの先生に植物の名前の発音を教わり、自分の声で録音をする。
- **国語** 植物の名前を先生たちにインタビューをして調べる。

LET'S TRY IT TOGETHER! ICT教育

一人1台のタブレット（iPad）が各教室に配備されており、国語では、プレゼンテーションアプリを活用してスピーチを行ったり、社会科では、デジタルホワイトボードアプリを使って、意見の共有をしたりと、様々な授業において、自分の考えをまとめたり、表現したりするアウトプットのツールとして欠かせないものになっています。1年生からプログラミング教育、また、3・4年生では、AI学習教材「Qubena」を導入し、学校だけではなく、家庭でも繰り返し学習できるICT教材を取り入れています。各教室には、電子黒板やプロジェクターが備え付けられており、どの教室でも同じ教材を活用できたり、校内Live放送を行ったりすることができるなど、校内のICT環境が整えられています。

取り組み例

- タブレットの活用（一人1台iPad）
- リモート授業
- Zoom、Google Classroomの活用
- プログラミング教育

LET'S TRY IT TOGETHER! 英語教育

個々の力を伸ばすきめ細かい指導

日本人教師と外国人講師によるティームティーチングを取り入れ、児童16〜18名に対して教師2名できめ細かく指導。グループでの学び合いも大切にしながら、個別テストも行い、一人ひとりの力を伸ばします。

個別学習教材

SRA Reading Laboratory（英語のネイティブスピーカーも使用するリーディング教材）を使用。単語の発音から物語の音読まで、個別に確認し、一人ひとりが「わかった!」と思えるまでサポートします。

オンライン教材

英検Jr.オンライン版ラーニング、スタディギア for EIKEN、Google Classroomなどを活用し、個に応じた学習に取り組みます。

取り組み例

- 英検Jr.、英検（年3回校内で実施）
- 武蔵野東オリジナル英単語検定で語彙力強化
- 国際理解教育（JICA研修生やボストン東スクール職員との交流、年1回の国際理解教室など）

ともにつくる

COLOR OF MUSASHINO HIGASHI

学校生活

SCHOOL LIFE

あたたかい先生と、大切な仲間に囲まれて

今日も子どもたちの足取りは、軽やかです。「学校が毎日楽しいなあ」「早く友だちと会いたいなあ」「お勉強がわかるようになったよ」「今日、こんなことできるようになったよ」楽しい仲間とあたたかい先生に囲まれて大切な時間が積み重ねられ、毎日が一生の思い出になります。

ONE 武蔵野東の1日 DAY

~8:20 登校
8:20 ~ 8:30 朝の読書・朝の会
8:40 ~ 9:25 1校時
9:30 ~ 10:15 2校時
10:15 ~ 10:35 中休み
10:40 ~ 11:25 3校時
11:30 ~ 12:15 4校時
12:15 ~ 13:05 昼食・休憩
13:10 ~ 13:20 清掃
13:30 ~ 14:15 5校時
14:20 ~ 15:05 6校時
15:35 下校
15:45 ~ 17:00 部活動（月・木）
15:50 ~ 16:50 進学学習（火・金）

放課後も友だちや先生と楽しく過ごせます

SCHOOL LIFE 01

eパル（放課後学童クラブ）

放課後に子どもたちが安全に楽しく過ごせる場として、全校児童が利用可能の放課後学童クラブである「eパル」が校内に併設されています。外部委託をせずに本校教員が運営しており、本学園卒業生の学生スタッフとともに子どもたちの宿題や自主学習の手助けをしたり、一緒に遊んだりして過ごします。また、クラス担任との情報交換を綿密に行うことで、保護者の皆様にも安心してご利用いただけるようにしています。原則として、登校日の下校時から18時まで開所しています。夏休みや冬休みには、平日の朝から夕方までご利用可能な特別開所日を予定しています。

SCHOOL LIFE 02

放課後の活動

部活動・同好会

月曜日と木曜日の放課後に5つの部（吹奏楽部・剣道部・器械体操部・サッカー部・ダンス部）が活動をしています。3年生以上が対象で入部は任意です。校内活動だけでなく、私立小学校の体育発表会、音楽祭などにも参加しています。また、部活動とは別に同好会として、「ひがしっ子合唱団」「YOSAKOIひがし晴れ」が活動をしています。

東エコクラブ

環境問題に興味を抱き、子どもたちが自主的にエコアクションして欲しいという願いから発足しました。4年生以上が参加し、自然体験学習を中心に日曜日に活動しています。

課外教室

任意参加（有料）のもので、外部講師が学校の施設を使い指導にあたります。課外英語、課外ピアノ、課外サッカー、課外ダンスがあり、活動日や時間は各活動によって異なります。

SCHOOL LIFE 03

年間行事

4
- 始業式 ●入学式
- 健康診断
- 友愛会会長副会長選挙（前期）
- クラブ活動開始

5
- 衣替え ●田植え（5年生）
- 社会科見学（6年生）
- 校外学習（1~4年生）

6
- 避難訓練 ●授業参観

7
- 沖縄学習（6年生）
- 前期テスト ●盆踊り
- 個人懇談会 ●前期終業式
- 夏期講習（6年生）
- スッキリ学習会（5年生）

8
- 夏休み ●夏期講習（6年生）

9
- 後期始業式

10
- 衣替え ●体育祭
- 友愛会会長副会長選挙（後期）

11
- 学園祭 ●授業参観

12
- 後期テスト ●個人懇談会
- スケート教室（1・2年生）
- 冬期講習（5・6年生）

1
- 防犯の日 ●避難訓練
- まとめテスト

2
- 発表会 ●個人懇談会

3
- 友愛会送別会 ●卒業式
- 修了式

SCHOOL LIFE 04

制服紹介

愛らしい上品さを大切にしたデザインです。男子は、冬はジッパー式の詰め襟、夏は白のシャツとグレーの半ズボン。女子は、冬は紺、夏は白のセーラー服。リボンは普段はオレンジ、式典時にはブルーを着用します。体操服は、ブルーを基調としたオリジナルデザインで、季節に合わせた種類が用意されています。登校後はすぐに着替え、校内着として使用します。動きやすく、汚れも気にせず過ごせます。

COLOR OF MUSASHINO HIGASHI

ともに進む

進路指導

CAREER GUIDANCE

基礎・基本を大切に

小学校時代は人間の土台を作る時です。小学生ならではの「やわらかい考え」「みずみずしい感性」を大切にしながら、土台となる基礎・基本の理解をきっちり固め、そしてエネルギーを充分に蓄えて、中学校へ進む準備をしていきます。

CAREER GUIDANCE 01

進学学習（健常児対象）

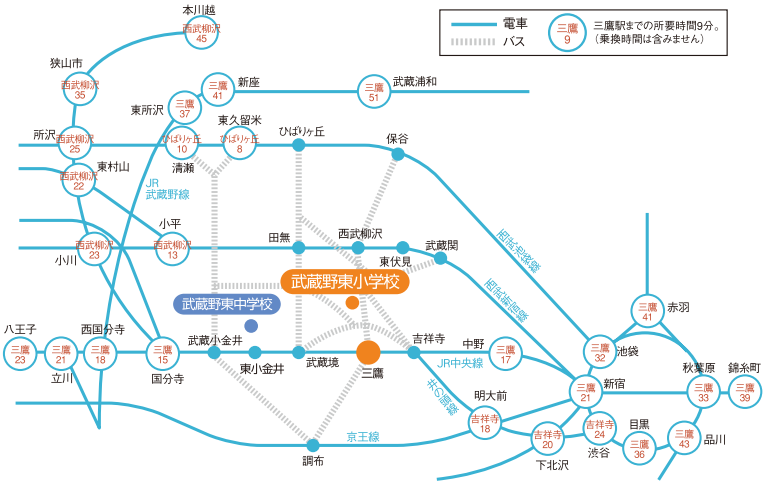
武蔵野東中学校への進学を希望する児童は、5年生の後期後半からはじまる進学学習（週2日）に参加します。夏期講習、冬期講習も準備されており、基礎・基本の定着から応用的な学習まで取り組んでいます。

CAREER GUIDANCE 02

中学校の特色

- 混合教育
- 生命科・探究科
- 使える英語力 英検準2級以上取得率72.6%
- 教科横断的な学習

小学校との交流
- 盆踊り、発表会などの学校行事
- Can Day（中学校での1日体験教室）
- 部活動での交流



武蔵野東学園事務局（北原記念館1階）
〒180-0012 東京都武蔵野市緑町2-1-10 ［TEL］0422-52-2211

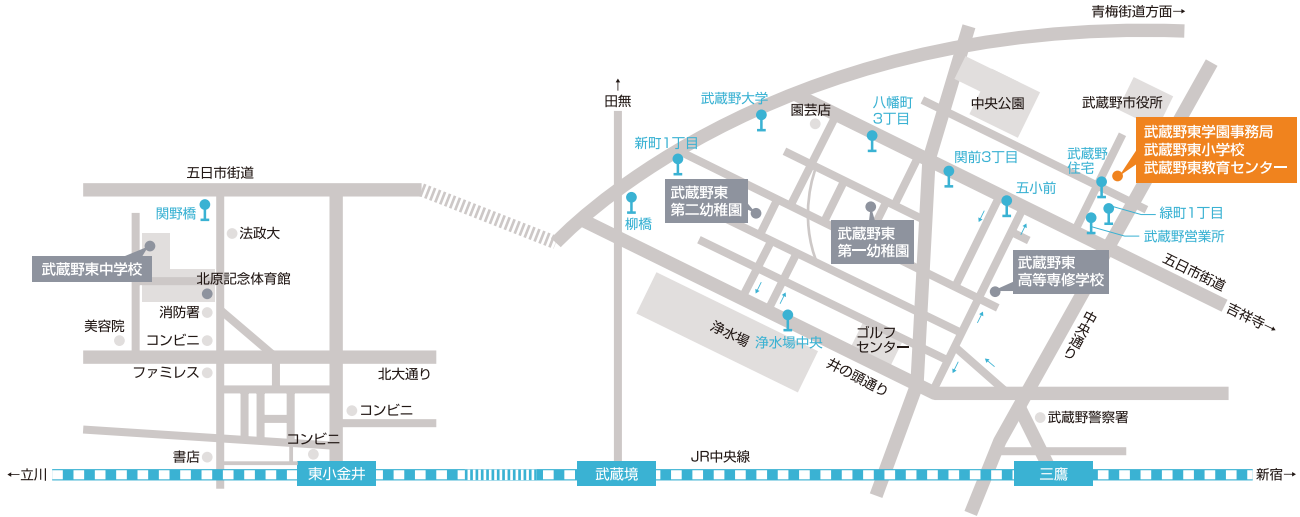
武蔵野東第一幼稚園
〒180-0014 東京都武蔵野市関前3-29-8 ［TEL］0422-51-3640

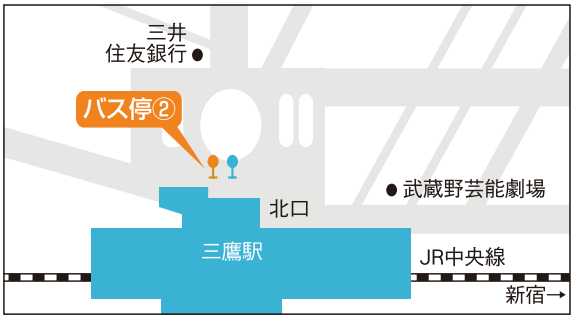
武蔵野東第二幼稚園
〒180-0014 東京都武蔵野市関前3-37-10 ［TEL］0422-53-4367

武蔵野東中学校
〒184-0003 東京都小金井市緑町2-6-4 ［TEL］042-384-4311

武蔵野東高等専修学校
〒180-0013 東京都武蔵野市西久保3-25-3 ［TEL］0422-54-8611

武蔵野東教育センター（北原記念館3階）
〒180-0012 東京都武蔵野市緑町2-1-10 ［TEL］0422-53-8585





■「武蔵野住宅」下車 徒歩1分
三鷹駅 ……北口 バス停②「柳沢駅行」「東伏見駅北口行」10分
吉祥寺駅 ……北口 バス停②「柳沢駅行」15分
西武柳沢駅 ……南口 バス停①「吉祥寺駅行」10分
バス停②「三鷹駅行」10分

■「武蔵野営業所」下車 徒歩5分
保谷駅 ……南口 バス停①「三鷹駅行」25分
ひばりヶ丘駅 …南口 バス停③「三鷹駅行」25分
武蔵境駅 ……北口 バス停③「三鷹駅行」「武蔵野営業所行」15分
武蔵小金井駅 …北口 バス停④「三鷹駅行」30分

■「緑町1丁目」下車 徒歩3分
武蔵関駅 ……南口 バス停②「三鷹駅行」15分

学校法人　武蔵野東学園
武蔵野東小学校

〒180-0012 東京都武蔵野市緑町2-1-10
［TEL］0422-53-6211　［FAX］0422-53-9526

武蔵野東小学校 WEB サイト QR コード ▶